

第31回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会・埼玉県予選

【大会実施要項】(案)

1. 趣 旨 日本の子代を担うクラブユース年代の少年達(U-15)のサッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会・関東大会に出場するチームを決定する。
2. 主 催 (公財)埼玉県サッカー協会
3. 主 管 埼玉県クラブユースサッカー連盟
4. 協 賛 株式会社モルテン 朝日新聞埼玉少年少女スポーツ (株)ユニテッドフォトプレス
5. 協 力 埼玉新聞社 CWS Brains株式会社
6. 試合日程 2016年4月 9日(土)～5月15日(日)
1次リーグ
2016年4月 9日(土)・16日(土)・23日(土)
予備日 4月10日(日)・17日(日)・29日(祝金)・4月30日(土)
代表決定トーナメント
2016年5月3日(祝火)・5日(祝木)・8日(日)
予備日 5月4日(祝水)・7日(土)・14日(土)・15日(日)
7. 会 場 埼玉県内各地
8. 参加資格 (公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録し、なおかつ日本クラブユースサッカー連盟・関東クラブユースサッカー連盟・埼玉県クラブユースサッカー連盟に加盟するチームであって次の条件を満たすものに限る。
①参加選手は、他のクラブチーム及び中学校サッカー部に2重登録されていない事。
②参加選手は、2001年4月2日以降の出生者とする。
③参加選手は、平成28年3月9日までに第3種登録した者であること。
④参加選手は、(公財)日本サッカー協会の写真付選手証を携帯していること。
ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。
⑤(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別の別チームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種及びそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。但し、第3種年代の選手の大会エントリー登録人数が11名以上いることとし、第4種年代の選手の場合はエントリー5名以内、出場2名以内とする。
⑥予選から本大会に至るまでに、同一選手が移籍後、再び同一大会に出場することは出来ない。
9. 大会方式 ①1次リーグは、シード24チーム(県リーグ1部10チーム・2部10チーム・新人戦上位4チーム)を除く46チームを3～4チーム×15ブロックに分けリーグ戦を行う。
②代表決定トーナメントは、1次リーグ各ブロック上位1チーム及びシード24チームを合わせた計39チームで8チーム×5ブロックでトーナメント方式で行う。
③本大会上位5チームに、第31回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会・関東大会出場の権利を与える。
10. 競技方法 ①ルールは、2015/2016年度(公財)日本サッカー協会競技規則による。
②試合時間は、80分(40-10-40)とする。
③1次リーグにおいては、競技時間内に勝敗の決まらない場合は、引き分けとする。但し、代表決定トーナメントにおいては競技時間内に勝敗の決まらない場合は1～2分休憩後PK戦方式により次回戦進出チームを決定する。代表決定戦においては関東大会出場チームを決定する。
④1次リーグ戦における順位は、次の通りとする。
(1)勝ち3点・引き分け1点・負け0点とし、勝ち点の合計により順位を決める。
(2)勝ち点と同じ場合は、得失点差の多いチームを上位とする。
(3)得失点差が同じ場合は、総得点の多いチームを上位とする。
(4)得点と同じ場合は、当該チームの対戦で勝利チームを上位とする。なお、対戦が引き分けの場合はフェアプレーポイント(退場3点・警告1点)の少ないチームを上位とする。
(5)すべてのポイントが同じ場合は、抽選とする。
⑤事前に配布した指定用紙(25名登録)を複写してメンバー表とし、先発選手を記して試合開始時刻60分前までに試合管理者に3部提出する。交代選手は登録した最大14名の交代要員のうち11名までの交代を認める。外国籍選手の場合はエントリー5名以内、出場3名以内とする。メンバー表には必要事項以外記入しないこととし、背番号のない選手及びベンチ入りしない選手は削除すること。但し、「クラブ申請」を適用するクラブは試合前に提出するメンバー表とともに、クラブ申請承認番号の記載されているクラブ申請回答書(コピー可)も合わせて提出する。
⑥警告
(1)1次リーグで出された1回の警告は、代表決定トーナメントには持ち越されない。
(2)1次リーグの異なる試合で2回の警告が出された場合は、自動的に次の同一大会1試合に出場できない。この措置は代表決定トーナメントに持ち越される場合もある。
⑦出場停止
(1)試合中に退場、または1試合中に警告が2回での退場処分を受けた選手は自動的に次の1試合に出場できない。出場停止が1試合の場合についての処置は、別の大会と開催期間が重複している場合は、退場処分を受けた次の同一大会での試合を出場停止とする。
その後の処置については規律委員会で決定する。
(2)警告累積は、本大会で終了し以降の大会に持ち越さない。但し、この措置は次の大会に持ち越さ

- れる場合もある。(試合中に退場処分が出された場合)
- ⑧大会参加申込みは、3月9日(水)までに申込書を大会担当・長谷氏に送付する。
- ⑨エントリー登録は、大会参加資格を満たす選手15名以上60名以内で、3月9日までにを行い試合当日にて役員5名、選手25名以内のメンバー登録を行う。
- ⑩原則として試合開始時刻に試合を開始できないチームは、その1試合に限り不戦敗とする。リーグ戦の場合は、(0-3)の不戦敗とし、その後の処置については規律委員会にて決定する。
- ⑪大会エントリーの追加・変更登録は下記の規定を満たす条件に限る。
- (1) エントリー数の最大人数(60名)を超えてはならない。
 - (2) 追加エントリーは、エントリー数が最大人数(60名)より少ない場合とする。
 - (3) 追加エントリーがある場合は、(公財)日本サッカー協会Web登録申請時の受付整理番号が表示された用紙をFAXにて提出。
 - (4) エントリー変更は、エントリー数が最大人数(60名)でエントリー登録されている選手とエントリー外選手を最大5名まで入れ替えを行う場合とする。
 - (5) エントリー変更がある場合は、所定の用紙にて選手氏名・生年月日・(公財)日本サッカー協会発行の選手登録番号をメール添付にて送信する。試合当日までに選手証を携行していることと、抹消の手続き(最大5名)を行う。
 - (6) 1次リーグ最終日の24時までに大会担当・長谷氏にメール(データ送信)にて提出した選手は代表決定トーナメントから出場できる。

11. 審判 ①1次リーグの主審は原則として3級以上とし、副審・第4の審判員(有資格者)は指定チームの帯同審判員が行う。
- ②代表決定トーナメントは、連盟より派遣審判員で行う。
12. その他 (1)ユニホームのシャツの前面・背面に必ず番号をつける。大きさは前面が縦10cm程度、背面が縦25cm程度、それぞれ横はそれに比例して適当な大きさで、番号は見やすいものとする。
- (2)試合開始時刻の60分前に会場本部において行なうユニホームチェックはカラー写真でも可とする。
- (3)ベンチ入りできる人数は、試合当日にて登録された役員5名、選手25名以内とする。尚、上記30名以外はピッチレベルに入ることはできない。
- (4)会場責任者は、各試合終了後、速やかに携帯メールにて試合結果速報を送信する。大会結果報告書を広報委員長、大会担当に警告退場者報告書を大会担当にメールにて報告すること。※スマートフォン及び携帯電話での写真付きメールを可とする。それぞれの報告は、原則として試合当日の19時00分までに行うこと。大会結果報告書・各試合記録・メンバー表・審判報告書・大会交通費領収表は大会担当・長谷氏に試合の翌日迄に投函すること。なお、担当する会場での試合中に退場者(警告2枚での退場も含む)及び退場者があった場合には、審判報告書(重要事項含む)を大会担当・長谷氏に試合当日の19時00分までに原則としてメール送信すること。※スマートフォン及び携帯電話での写真付きメールを可とする。
- (5)天候不良等、不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。その際は、大会本部へ必ず報告する。
- (6)本大会要項に規定されていない事項については理事会において協議の上決定する。

【大会事務局】

競技委員会 長谷 学 (ASAS)

TEL 090-4171-4147

メール asas-fut@agate.plala.or.jp

携帯電話 090-4171-4147

【試合結果報告先】

競技委員会 長谷 学 (ASAS)

広報委員会

【大会担当】

【審判報告書郵送先】

〒350-1170 川越市むさし野22-17

競技委員会 長谷 学 (ASAS)